

霧島山(新燃岳)の噴火状況等について(第3報)

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	10月11日	11:05	注意体制				
九州地方整備局	10月11日	11:05	注意体制	九州運輸局	10月11日	11:05	注意体制
国土地理院	10月11日	11:05	注意体制	気象庁	10月11日	11:05	警戒体制
国土技術政策総合研究所	10月11日	11:05	注意体制				

2. 火山活動等の概要(気象庁:10月16日15時00分現在)

- 10月11日05時34分頃、霧島山(新燃岳)で噴火が発生。その後、噴火の発生と停止を繰り返している。
- 遠望カメラからの観測によると、噴煙は14日8時23分からはじまった噴火において最高で火口縁上2,300mまで上がった。また、火山性微動は、消長を繰り返しながら継続。地殻変動観測では、新燃岳方向が隆起する傾斜変動が13日以降停滞。15日に実施した現地調査において、火山ガスの放出量が1日当たり11,000トンと前回13日(1日当たり1,400トン)と比較して急増(10,000トンを超えたのは、2011年1月の本格的なマグマ噴火時以来)。
- 引き続き活発な火山活動が継続。
- 防災上の警戒事項等
火口から概ね3kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石(火山れき)が風に流されて降るおそれがあるため注意。火山ガスにも注意。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意。

【噴火警報(10月16日15時00分発表)】

- 噴火警戒レベル3(入山規制)を継続。
- 対象市町村等
以下の市町村では、火口周辺で警戒が必要。
宮崎県:小林市、高原町
鹿児島県:霧島市

3. 国土交通省の対応

- 関係省庁災害警戒会議の開催を受け、国土交通省災害対策連絡調整会議を実施(10/11)。
- 九州地方整備局は霧島山周辺の降灰状況を把握するため、防災ヘリ「はるかぜ」による上空からの調査を10月11日に実施したほか、地上からの現地調査を同日から実施中。
- これまでのところ、火口付近に火山灰の堆積が認められたものの、山麓に厚い火山灰の堆積は見られず、降灰の影響によって土石流発生の危険性が高まってはいないことを確認した。
- 11日15時の高原町の情報共有会議において、国交省からヘリ画像を提供し、噴火状況を報告。
- 国土交通省として、引き続き被害の情報の収集・把握に努める。
- 国土地理院は、測量用航空機「くにかぜⅢ」による航空機SAR観測を実施(10月12日)。
- 国土地理院は、12日に観測した航空機SAR画像を関係機関へ提供及び公開(10月13日)。
- 国土地理院は、宮崎県及び関係4市町へ火山災害対策用図等の提供のため、TEC-FORCEを派遣(10/12~13)。
- TEC-FORCE等の派遣【のべ 6人・日派遣(10/12~)】

： 国土地理院から九州地方整備局管内へ のべ 6人・日派遣。(10/12~13)

派遣元	派遣先	派遣内容	10				合計
			11	12	13	14	
国土地理院	九州地方整備局管内	航空機SAR観測	0	2	0	0	2
		地図提供	0	2	2	0	4
合 計			0	4	2	0	6

○災害対策用機械等出動状況【のべ 10 台・日派遣(9/16～)】(10/16 2 台派遣)

・九州地整より、路面清掃車1台、散水車1台を計2台派遣

整備局名	出動先	出動理由	機械名	台数	状況	期間
九州地整	宮崎県高原町内	道路清掃作業 (降灰対応)	路面清掃車	1	稼働中	10/12～
九州地整	宮崎県高原町内	道路清掃作業 (降灰対応)	散水車	1	稼働中	10/12～

4. 気象庁の対応

○噴火警報発表(噴火警戒レベル3(入山規制)に引き上げ)(10月11日11時05分、10月15日19時00分切替)

○降灰予報(定時)を10月11日12時、14時に発表し、以降は3時間ごとに発表。

○航空路火山灰情報を10月11日06時04分、06時56分、09時03分に発表。以降は6時間ごとに発表。

○火山の状況に関する解説情報発表(10月11日16時10分、12日11時50分、16時30分、13日17時45分、14日10時20分、16時30分、15日13時00分、16時20分)

○火山活動解説資料発表(10月11日14時30分、18時50分、21時35分、13日20時40分、14日18時15分、15日20時20分)

○気象庁本庁記者会見(10月11日12時10分)

○気象庁機動調査班(JMA-MOT)を現地に派遣。また、電話による聞き取り調査を実施。10月11日、ヘリでの状況調査(九州地方整備局及び鹿児島県の協力による)を実施。10月12日は鹿児島地方気象台及び福岡管区気象台が新湯温泉付近で現地調査を実施。10月13日はヘリでの状況調査(宮崎県の協力による)を実施。10月14日は聞き取りによる降灰調査を実施。10月15日は現地調査により火山ガスを観測。10月16日も引き続き火山ガスの観測等を実施予定。

○引き続き厳重な観測・監視、正確かつ迅速な情報提供を行い、火山の専門家や地元自治体との連携を密にして、対応に努める。

5. 所管施設等の状況

○道路

・高速道路、直轄国道、補助国道、都道府県・政令市道の被災による通行止め:なし

・県道霧島公園小林線(鹿児島県)において、事前通行規制を実施(10/15 19:00～、L=6.8km)

○自動車関係

・路線バス関係

1 事業者で 1 路線運休

事業者名	路線(方面)名	被害状況	備考(運行休止区間等)
鹿児島交通(株)	丸尾～えびの高原	運休	

○河川、管理ダム、土砂災害、水国局所管海岸、都市関係、住宅関係、鉄道関係、海事関係、港湾関係、航空関係、物流関係、観光関係、官庁施設

・現時点で被害情報なし

問合先:水管理・国土保全局防災課災害対策室 伊藤
代表:03-5253-8111 内線35-822
直通:03-5253-8461